



道 程

安心と豊かさが共存する未来への地域づくりを目指して

校長 西村 博幸

皆様、日頃より本校の教育活動に対して格別のご支援を賜り、心より感謝申し上げます。私こと、このたびの人事異動により北海道倶知安農業高等学校から本校に着任いたしました。

今後とも変わらぬご高配を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和7年度入学式は4月8日に無事執り行われ、23名の新生を迎え、全校生徒82名とともに新たな学びの幕開けを迎えました。生徒一人一人が胸に期待と緊張感を秘め、今年度の学校生活に臨む様子は、まさに未来への大きな一歩と言えるでしょう。

本校は小規模ながら、生産ビジネス系列、国際理解系列、生活福祉系列の3系列を核とした独自のカリキュラムを展開し、先進的かつ充実した教育活動を実践しております。その中でも、昨年度管内教育実践表彰を受賞した生活福祉系列の取り組みは、多くの注目を集めました。

福祉施設との連携により、地域の福祉施設入居者との活気あるレクリエーション、バリアフリー農園、そして認知症カフェの運営を通じ、認知症への理解を一層深めるプロジェクトが進行中です。さらに、余市養護学校や地域の小中学校との協働で、生徒たちによる介護体験やパラスポーツ体験が実施され、障がい者理解の深化と「安心と豊かさが共存する、未来へ続く地域づくり」への具体的な貢献として高い評価をいただきました。

これらの取り組みは、本校が歩む道の先駆けに過ぎません。今後も、多様な学びをさらに充実させ、地域との良質な連携を一層深化させることで、一人一人の可能性を引き出す教育活動を展開してまいります。地域とともに歩む持続可能な教育の実現が、本校の魅力ある未来創造へと確実に結実すると信じております。

また、デジタル技術を活用した革新的な取り組みや、国際交流を通じた多文化共生の推進など、新たな挑戦が次々と生まれる中で、学校と地域が互いに刺激し合い、共に成長する姿勢は、まさに時代の先端を行く先進的な教育現場そのものです。

引き続き、皆様の温かいご支援とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

紅志生が新しく仲間入り！！ ～入学式～

4月8日に入学式が行われました。

今年は、23名の新生が本校に入学しました。担任の木谷先生を含め皆さん緊張していましたが、新生の皆さんは新しい制服を着て背筋が伸びている様子でした。

最初は教室が静かだと思いますが、これからたくさん仲間とお話しして、賑やかなクラスにしてほしいです。そして、行事でもたくさん活躍してくれることを期待しています！

新生の皆さんには「やりたいこと」を見つけて、余市紅志ならではの選択科目でたくさん挑戦して、「できるよう」になってほしいです。

中学と違う新しい環境で慣れないことばかりだと思いますが、わからないことがあれば優しい先輩方にたくさん頼ってほしいです。

▼新生と担任の木谷先生



▲入学式の様子

～新入生歓迎のつどい～ 先輩方と初対面！

4月9日（水）に新入生歓迎の集いを行いました。まずは新入生に余市紅志を知ってもらうために、生徒会が制作した余市紅志の先生方と新しく着任した先生方1人1人の紹介動画などを視聴して新しく紅志に来た先生方の好物や趣味などが知ることができたり、いつもお世話になっている先生方の意外な一面などが分かったり、動画を視聴していた在校生はとても楽しそうでした！その他に、部員たちが制作した部・局・同好会の活動を紹介する動画では新入生が引き付けられように視聴していました。そのあと、生徒会が主催した余市紅志高校にまつわる〇×クイズを3学年縦割りのグループに分かれ、年次問わずみんなで楽しく交流してクイズに参加していました。



～どきどきの部活動体験～

4月14日（月）に新入生に向けての部活動体験が行われました。部活動体験ではそれぞれの活動場所で上級生が自分たちの活動内容などを紹介します。学校PR局は活動の1つである学校だよりの作成を行うため、練習の意味を込めて新入生と局員（先生も）で時間制限を設けて自己紹介の文を考え発表しました。どの部も新入生にどのような歓迎をしようかととても悩んでいましたが、そんなことを思うのも束の間、いざ始めてみるとみんなとても楽しく活動に励んでいました。新入生がこれからどのような活躍をしてくれるのか非常に楽しみです！！

1年次部活動体験感想コーナー

（最初は他の部活に入ろうかなと思っていただけ、学校独自の学校PR局の活動が気になり、部活動体験に行ってみました。話しやすい先輩方や学校PR局の活動で活用されるwordの使い方を丁寧に教えてくれる先生がいて、活動内容も自分にとても合っていると感じたので入部を決めました。）

▼イラスト・漫画同好会



▲学校PR局

～交通安全教室～ 一人一人が意識しよう

4月25日(金)交通安全講話を行いました。本日の講話は日本自動車連盟 札幌支部 交通環境係の高橋 純様に来校していただき「ヘルメット着用の重要性和自転車の罰則」について講話していただきました。

過去5年間分の自転車事故統計の振り返り、時間帯別自転車乗車時の死傷数は午前8時台が最も多く、安全不確認による事故が相次いでいることを知りました。もし事故を起こしてしまった場合は、焦らず怪我をさせてしまった人の被害状況の把握、通報を忘れずに行いましょう。来年度より道路交通法の改正により自転車乗車時のヘルメット未着用への取り締まりが厳しくなります。ヘルメットは自分の命を確実に守ることができます。

自転車を利用する際には十分な注意を払いヘルメットの着用を心がけていきましょう。



～これからを考える生徒総会～

5月2日生徒総会が行われました。

これまでは徹底した管理の元、2年生のみロッカーを使用していましたが、今回の総会で全校生徒が使用することを承認されました。ロッカーの整理・使用方法に関しては管理委員会が行います。決定したルールのもと、適切に使用してほしいです。

